

CLUB HARLEY 別冊

Sportster

Custom Book

スポーツスター・カスタムブック



エイムック2976

vol.

10

現代カスタムの新法則
キーワードは

フォーティーエイト

セブンティーツー

48と72



ジャンル別カスタム指南 トライジャ

快適に旅を楽しむためのカスタムのポイントを知る!

私たち日本人にとっては十分ツーリングにも活用できるスポーツスター。
ロングランを楽しむために必要なカスタムとは何なのか、そのポイントを見てみた。

text/H.Tanaka 田中宏亮 photo/D.Hakozaki 箱崎太輔
取材協力/トライジャ TEL072-970-3110 trija.com

トライジャのツアラーカスタムのポイント



オーナーの乗り方や体格を考慮したシートづくり。

硬さにポジション、体型などさまざまな要素からオーナーにとって最適なシートづくりを心がけるトライジャ。もちろんデザイン面でも華を添えるのも忘れな

直進走行性能を安定させる極太リアタイヤも選択肢のひとつ。

リアエンドはカスタムのキモとも言える部分。「300ミリタイヤにしたい」という要望だったが「乗り方に合わないのでは」と240ミリで落ち着くことに

走行風から守るウインドシールドを採用。「ツーリングが快適に楽しめるように」というオーナーからの要望を受け、メンフィスシールドのウインドシールドを装着。ボディカラーに合わせて赤いグラデーション仕様にした。

ロングツーリング仕様のポイント3ヶ条

- ① 長距離走行を快適にする足まわりの調整
- ① 自分の乗り方に合ったシート選びは必須。
- ① 一台のバイクと長くじっくり付き合っていくこと。



240ミリワイドタイヤに合わせて製作されたワンオフのリアフェンダー。牡丹のデザインが映える

ツーリング仕様に不可欠なワイドタンクはそのままに、女性向けの艶やかなグラフィックにまとめた

サスペンションと同じく乗り味を軽くしてくれるホイールもツーリングカスタムの必須項目である

オリジナルブランド「刻美」の人気パーツであるミニエアクリナーでボディに高級感を添える

バツァーニのフラッシュカットを採用。排気性能はもちろん車体が描くデザインにマッチした逸品

トライジャでは月に二回「T2」と名づけたツーリング企画を実施していて、岡本さんが常にその先頭を走っている。一緒に走ることで、参加者とのコミュニケーションからバイクに対する声を聞き取り、開発にフィードバックしている。「カスタムする際、まずはオーナーの体格を考えたうえで、リアサスペンション、フロントサスペンシ

ョン、シート、ハンドル、ステップの順番で改善しています。リアに関しては、今はもっぱらオーリンズを多用していますね。オーバーホールをしてくれるので、長く使い続けることができるのがメリットです」
また、足つきを理由としたローダウンについては、サスペンションのストロークが短くなり、衝撃を吸収しきれずにダメージが蓄積されて体

を疲れさせてしまうことから、岡本さんとしては推奨していないそう。「足つきが不安だと言う人には、その人の体格に合った硬さとサイズのシートを提案しています。これだけで、十分快適なツーリングバイクの性能を保てるのです」
ロングツーリングでの負担が少ないハーレーを手がけることこそ、岡本さんが注力している点なのだ。



「何より快適に乗れるということが大事」と熱く語るトライジャ代表の岡本佳之さん



OWNER

「希望どおりのワイドタイヤになったときは嬉しかった!」と完成時の感動を語ってくれたオーナーの犬がおおきさん



ロングランでも疲れにくいポイントを押さえたカスタムを。

操作性の良いハンドル、しっかりとストロークするサスペンション、違和感ないポジションを生んでくれるシートやステップ位置など、自分の乗り方に合ったポイントを探っていくことが、スポーツスターを旅仕様にカスタムするうえでとっても重要なことなのだ

岡本さんが入念にチェックするのが乗り心地。オーナーの体格や乗り方をしっかりリサーチしたうえで、最適なポジションになるポイントを探し出す。長年の経験があってこそその仕上げが生まれる



人気パーツであるスポーツスター用シートペダルなど、トライジャのオリジナルブランド「刻美」では、ビジュアルにこだわりつつも快適なハーレーライフが楽しめる開発であることが前提とされる

スポーツスターをツアラー化する 快適走行のためのパーツ。

01

スタイルだけでなく 走行時の風圧も軽減。

洗練されたデザインのボディパーツやシートの老舗メーカー「シックデザイン」からリリースされている「ガイラ」は、3mm厚のポリカーボネイト製3次曲面シールド。このうち、フルバードシールドは市街地走行に適した低くワイルドなシルエットが特徴。スポーツシールドはスタイリッシュさと高い防風効果を両立する。スポーツガントレットはライダーの指先を保護するナックルガード。いずれもボルトオンで装着が可能だ。

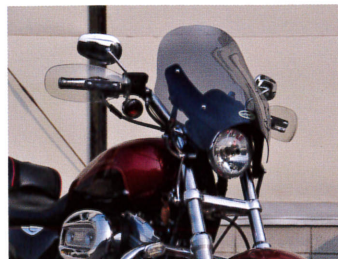
シックデザイン
TEL0480-93-5211
www.chicdesign.co.jp



ガイラフルバードシールド
クリア：4万1040円
スモーク：4万3200円



スポーツガントレット
クリア：1万7280円
スモーク
1万8360円



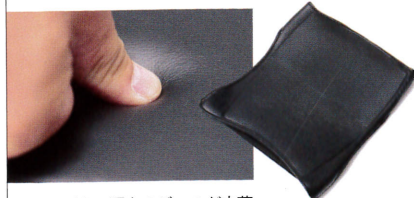
ガイラスポーツシールド
クリア：4万1040円
スモーク：4万3200円

02

長時間の走行でも おしりに負担なし。

長い間同じ姿勢のままバイクに乗っていると、おしりの血流が圧迫され、痛みを感じることがある。そうした圧力を分散して、長い時間座っていただける便利パーツがバイク用座布団「ゲルザブ」だ。既存のシートの上に乗せて固定するだけと使い方は簡単。厚みは12ミリと薄く作られているため、足つき性が損なわれることもない。さらに車両の振動も軽減してくれて疲れしらずといえることづくめのアイテムなのだ。

プロト
TEL0566-36-0456
www.plotonline.com



ほどよい固さのジェルが内蔵。ウレタンフォームの5~10倍の衝撃吸収力をもつ

GEL-ZAB R
1万260円

04

ギアチェンジ楽々の シーソーペダル。

その名の通り、シーソーのような構造で、シフトアップをカカトで行えるようにしたシーソーペダル。ビッグツインのFL系モデルのほとんどが現在のこの方式を採用しているのだが、スポーツスターでは今のところノーマルでの採用はない。そこで、トライジャが製作したのがこちらのペダルだ。細かいシフトチェンジがいらぬ高速走行などで便利だ。適合は'04年式以降のフォワードコントロール以外のモデルになっている。

トライジャ
TEL072-970-3110
trija.com

XL用シーソーペダル
3万2400円



シフトペグは付属していないので、好きなデザインのものを取り付け可能

レザーサドルバッグPRSB-4
2万7000円



車体へは、本体と同色のレザー製アタッチメントと吊り下げベルトで装着。左右でマチを非対称にすることでフィット感を高めているのも特徴だ

03

アンダーレッグという 新しい収納スペースを実現。

「デグナー」と言えばハーレーオーナー御用達の京都のレザーショップだが、中でもスポーツスターにジャストフィットするのがレザーサドルバッグPRSB-4だ。通常モデルよりもさらに質感をアップしたプレミアムシリーズで、リヤサスの横ではなくシートのすぐ下に装着するのがポイント。コンパクトなサイズながらB5サイズの地図や雑誌がスッポリ収まるので、ショートツーリングに最適だ。ブラックとタンクの2色を設定。

デグナー
TEL075-501-7137
www.degner.co.jp

スマートコントローラー
9180円

グローブを装着したまま スマホをコントロール。

ハンドルにスマートフォンを取り付けて、GPSナビの代りに使ったり、ヘッドセットを介して電話を受ける人が増えているが、グローブをはめたままタッチ画面を操作するのは難しい。そうした悩みを解決するのが「デイトナ」のスマートコントローラーだ。Bluetooth搭載のスマートフォンやタブレット端末とワイヤレスで接続可能で、ボタン電池2個で連続で約40時間使用できる。防滴仕様なので、突然の雨でも安心だ。

デイトナ
TEL0120-60-4955
www.daytona.co.jp

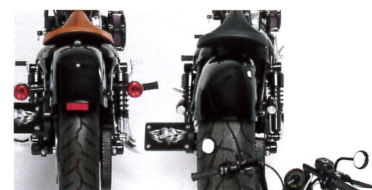


06

スポーツだって ワイドタイヤ化できる!

ビッグツインではおなじみのワイドタイヤ化のカスタム。タイヤが太くなることで直進安定性が増して、長距離走行が楽になるが、フレーム加工、スイングアームやフェンダーの交換…と、カスタムは結構大変な作業となる。しかし、アメリカ・ハートランドのキットなら、シート、マウントプレート、フェンダーなどがセットされ、フレーム加工などをせずにスポーツスターのリアをワイドにできる、ありそうでなかったパーツなのだ。

スズキ&アジエイト
TEL0566-46-4700
www.customworld.jp



リアの太さの違いが目撃。ソロシートの下のバッテリーなどを隠すマウントプレートも付属



ハートランド Sport Chop コンプリートキット
28万5336円

07

Xフレーム専用 サドルバッグ。

スポーツスター専用で作られたサドルバッグはアメリカのラローザデザインのアイテム。左側のスイングアームに装着できるステーを付属しているため、リアサスに干渉したり、ベルトが切れてしまうということもなく、しっかり車体に固定することができる。またガソリンの携行缶がスッポリ入るボトルホルダーが付いているので、ツーリングでまさかのガス欠、なんて時にも安心だ。レザーは上質な牛革を採用している。

ワールドモーターライフ
TEL03-6908-3047
www.hd-parts.jp



スイングアームバッグL ホルダー付き
3万200円

08

豊富なバリエーションから オンリーワンのシートを!

精力的にハーレー用シート開発を展開する埼玉の「K&H」。その製品バリエーションは実に豊富で、年式違いはもちろん、ソロとダブル、ブレンやタックなどの仕上げ、さらにはカラーバリエーションまで選べてしまうほど。快適な乗り心地を実現してこそだが、カスタムという観点でもどんなオーナーの要望も満たしてしまう幅広さはさすがの一言。K&Hのラインナップを見ずして快適なスポーツスターライフは始まらない!

K&H
TEL048-456-3830
www.kandh.co.jp/



何十種類ものレザー生地にはさまざまなカラーのバイピングやステッチを揃えるK&Hのセミオーダーシステム。スタッドやサイドリブの加工も行なっている

Super LowシートII タック3
5万2920円

Super Lowシート ブレン2
5万760円

キング&クイーン2 Aタック
6万3720円

Low boy
5万760円

ダブルシート Bブレン
6万1560円

09

高性能で脱着もしやすい ウインドシールド。

レース活動からフィードバックされたデータや経験が開発に活かされている「MRA ウインドシールド」。成型の精度が非常に高く、ドイツのTUV規格をクリアした高い安全性も特徴だ。ロードシールドは汎用性の高いデザインで、高さや幅などが異なる4つのタイプがある。ハイウェイシールドはシールドが最も高く、高速巡航性に優れる。丸みを帯びた形状のロードシールドクラシックは、ビンテージスタイルにマッチする。

プロト
TEL0566-36-0456
www.plotonline.com



ロードシールド マウントキット
1万1340円 5184円

ハイウェイシールド マウントキット
1万3068円 5184円

ロードシールドクラシック マウントキット
1万11340円 5184円

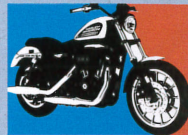
XL SPORT NEWS

EI publishing issue
It's specialized in a Sportster
Text by H.Tanaka

Headline

集え!
日本全国のスポ乗りたち!

- ・台風など何するものぞ
- ・北は東北、東は広島から集結
- ・この世に一台だけの
- ・スポーツスターお披露目!



今なお連続快晴を達成中! 17年目のスポーツスターミーティング!!

開催から17年を数える全国スポーツスターミーティングの発祥地、神戸。
直前まで巨大台風19号の接近から開催そのものが危ぶまれたが、
いざ蓋を開けてみれば驚くほどの快晴! そして集まった480台!!

text & photo/H.Tanaka 田中宏亮 photo/D.Hakozaki 箱崎太輔
取材協力/神戸缶コーヒーミーティング実行委員会 kobeccm.com

たったこれ
480台!



神戸 CCM! スポーツスター缶コーヒーミーティング

に引き続き、三木総合防災公園にて開催された缶コーヒーミーティング。直撃かと思われた台風速度が弱まったことから、関西上陸前に開催と、当日は青空が広がる絶好のミーティング日和。新日スポーツスターが480台も集まった会場は、さながら青空カスタムショーのよう。来年も目が離せない。



ラバーマウントにリジッド、アイアンと様々なスポーツスターが一堂に会した。バイクの他にもハーレー乗りのイカしたファッションなど、見どころは尽きることがない。え、スポーツ乗りなのにまだ行ったことがない? ならば来年は必ず行かなくちゃ!

様々なスタイルのスポーツスターが大集合!

神戸や大阪を中心に、人気のカスタムショップがひしめく関西。ゆえに各ショップのフルカスタムモデルやアイデア溢れるスポーツスターがずらりと揃うのも CCM! ならではの。今、カスタムのごとで悩んでいるあなた、まだ見ぬスタイルに出会えること間違いナシ!



どうだい
この一台!



会場で見つけたスゴイカスタム。



Great Custom

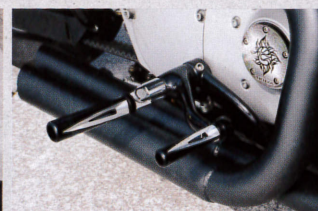
見事な
出来映え!



米田 満さん
2005 XL1200R

「希望以上の完成度に満足です」と満面の笑みを浮かべる米田さん。初のフルカスタムオーナーとなったこの一台、「翼をイメージしたグラフィックとシルエットが気に入っています」と言う。ただいま次なるプランを検討中

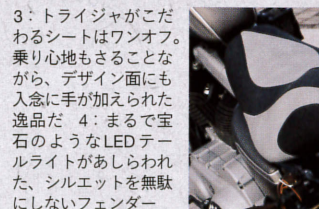
ひと目でトライジャと分かる高級感とシャープなシルエットが印象的な一台。カスタムが難しいラバーマウントに滑らかさをもち、デザインセンスと見せつけてくるかのよう仕上がり。あとはホイールをどう変えていくか課題」と語るのは、トライジャ代表の岡本佳之さん。最終形態に期待が高まる



1: ノーマルのタンクをベースに、凹凸を施した独特のシルエットを手に入れている。キャップは埋め込み式
2: トライジャオリジナル『刻美』のフットペグ。ブラック×クロームのコントラストとビレット感を演出

まだまだ
変わるよ。

シルエットの美しさはさすがのひとこと。浮遊感を思い浮かべてしまうような走りも期待したいスポーツスターだ



3: トライジャがこだわりのシートはワンオフ。乗り心地もさることながら、デザイン面にも入念に手が加えられた逸品だ 4: まるで宝石のようなLEDテールライトがあしらわれた、シルエットを無駄にしないフェンダー



奈良で初のスポーツスター限定ミーティング開催!

XL1200Rに乗る奈良のラジオパーソナリティ MOTO☆TOMOさんが発起人となった奈良で初のスポーツスターミーティングイベント「スポーツスター☆オンリーミーティング奈良」が開催された。場所は奈良県の奥深い山のなかにある道の駅伊勢本街道御杖で、11月の奈良の山間部というこ

とで、会場の空気はやや冷え込んだものとなったが、100台を超えるスポーツスターが東西から続々と集結。主催である奈良のラジオ番組の公開収録やじゃんけん大会、大阪のトランプサイクルのツーリングチームの参加など、来場者はひと味違った雰囲気を楽しんでいたようだ。



スポーツスター☆オンリーミーティング奈良

1・2: 関西方面はもちろん、三重や愛知などからの参加者も多かった本ミーティング。特に注目を集めたのは、トランプサイクル御一行が会場入りしたときだ。完成度の高いフルカスタムスポーツスターはひととき目立っており、参加者の視線を独占していた



1: 続々と会場入りする新日スポーツスター 2: MOTO☆TOMOさん(左から2番目)とスタッフ、H-D奈良の皆さん 3: 盛り上がったじゃんけん大会 4: 記念の集合撮影。来年の開催が楽しみ